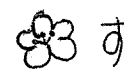
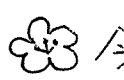



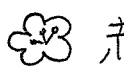
長かった保育園での生活とも、とうとうお別れの時期がやってきました。3月に入ってから、卒園式の練習や、卒園記念制作等、とても大忙しでしたが、元々張る姿が沢山見られました。又、卒園式の準備も、子ども達と一緒に取り組みました。きりん組みんなで作った卒園式です。明日は、胸を張った、カッコいい子ども達の姿が見られる事を楽しみにしています。温かく見守ってあげてください。

### 。 。 1月～3月の様子。


 すごろくやカルタ、福笑いを手作りして作りました。すごろくは、グループ毎で話し合いをして作りました。「ここに止まったらスタートに戻るやで！」と、すごろくのルールもよく理解していました。

 今年は、沢山雪遊びが出来ました。雪合戦では、雪玉を投げるスピードがとても早くなっており、先生の方が負けてしまっていました。大きな雪だるまもお友達と一緒に作りました。


 コマを遊びに取り入れました。回せる子を筆頭に、次々に回せるようになりました。子ども達同士で教え合う事が出来るようになりました。子ども達の成長を感じました。

 赤ちゃん当番に加え、うさぎ組さんにもお手伝いをお願いしました。自分の番がまわってくるのが楽しサで「明日の次は、ぼくが赤ちゃん当番やで！」と、嬉しそうに言う姿が見られました。オムツを交換したり、おやつを食ばさせて

あげたりと、少し戸惑いながらも先生の手ねをして関わる姿が見られました。何れにしても素敵な表情をしていました。優しい心が育ちました。

 卒園式での合奏や歌練習は、子ども達の集中が持続して谷川いと唄い「日に1回」と決めて行いました。すると、「もう1回したい」「何回でもいいで」等、嬉しい声が大山聞く事が出来ました。日に日に上達していく子ども達に、月匈が熱くなりました。当日は、緊張してしまうかもしれませんが温かく見守ってあげてください。

### だいすきなきりん組のみんなへ

先生が、みんなの先生になったのは、うさぎ組さんの時でした。まだまだ小さく、甘えん坊で、泣き虫のみんなでした。こあら組、はんだ組さんでお友達も増え、今のきりん組になりました。先生が手伝わなくても、色々な事がどんどん出来るようになってきました。小さいお友達の お世言も沢山してくれるようになってきました。お友達と喧嘩をしてしまっても、自分達で話しをして解決出来るようになりました。きりん組さんでの1年で、本当に沢山のみんなの成長が見られました。組体操や、相撲大会でのみんなの真実な顔、今でも胸に残っています。みんなと一緒に過ごした日々を先生は色々大切に忘れません。毎日、毎日みんなにパワーを沢山もらっています。本当にありがとう。お別れするのはとても寂しいけれど、みんなが小学校に行き、素敵なお兄さん、お姉さんになる事を楽しみに先生も頑張ります。今度は、先生がみんなにパワーを送ります!! がんばれ～!! 最後になりましたが、保護者の皆様には、今日まで温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。子ども達が楽しく保育園生活を過ごせたのも皆様のお力添えのおかげだと大変感謝しております。これから新しい環境に変わり、お小せくなると思われずが機会がありましたら、また子ども達の元気な姿を見せに保育園に遊びに来て下さい。 

藤田小智